

感染症・豪雨災害に負けない城里町を目指して



城里町長 上遠野 修

町民の皆様には、長期間にわたる外出自粛や感染予防に対する取り組みへのご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

現在、町では緊急事態宣言の解除により、町民の皆様の命と健康を守るための感染拡大防止対策と、町民の生活、地域経済の回復の両立に努めています。

1人10万円の特別定額給付金については、県内トップクラスの早さで給付することができました。6月5日の時点では、全国の平均給付率が30.2%でしたが、城里町では95.1%の町民に給付することができました。現在は、99%以上の町民の方に給付を終えています。不安な生活が続く町民の皆様へ早期に給付することができたこと、大変うれしく思います。

また、昨年発生した台風19号による被害が記憶に新しいなか、7月には梅雨前線停滞にともなう豪雨により、九州地方をはじめとする西日本で甚大な自然災害が起きました。

そこで、感染症や自然災害の脅威に負けない城里町を目指して、国や県、町が実施している取り組みをいくつかご紹介します。

町独自の新型コロナウイルス感染拡大にともなう大規模な経済対策は、ほぼ全てが国からの財政支援(新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金)によってまかなわれています。

中小企業・個人事業主への支援

城里町中小企業等継続応援給付金

売上が10～50%減少した月がある法人、個人事業主の方に最大20万円を給付します。例えば、4月または5月に売上が10%以上減少していれば、6月以降に売上が回復していても給付の対象となります。

ただし、国の「持続化給付金(最大200万円)」を申請している方は対象となりませんので、ご注意ください。



問合せ まちづくり戦略課
☎029-288-3111(内線221)

学校への支援

小中学生に1人1台のタブレット

感染症により、休校を余儀なくされた場合でも、自宅で学習ができるようにするため、今年度内に小中学生全員にタブレット端末を整備する予定です。

問合せ 教育委員会事務局
☎029-288-7010(内線534)

家計への支援

城里町元気アップ振興券

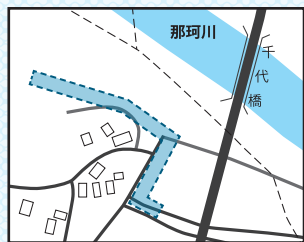
全町民1人につき5,000円の町内限定商品券を配布します。詳細は、4・5頁をご覧ください。

豪雨への対策

国により浸水を防止するための事業が開始

昨年の台風19号により、町内の複数の河川が氾濫し、甚大な浸水被害が発生しました。下坪地区では床上浸水を受け、国の補助事業により解体された住居等が8棟にのぼり、町で最も多くなっています。

このため、国によって再度の浸水を防止するための事業(堤防等の建設)が開始されることとなりました。



■ 対策実施予定箇所
← 詳細はこちらをご覧ください。

「逃げ遅れ」ゼロの実現へ

防災行政無線システムの改善

昨年の台風19号の被害を受け、避難指示等の防災情報を全ての住民へ迅速に伝えることの重要性が再確認されました。

町では、「逃げ遅れ」ゼロを目指して、今年度内に防災行政無線システムを改善します。屋外設置の拡声器は、情報伝達エリアを拡大するため町内全域に適正設置し、一部に高性能スピーカーを導入します。また、屋内設置の戸別受信機は、全戸に配布していきます。



▲ 戸別受信機

問合せ 総務課 ☎029-288-3111(内線214)